

あきた農商工
応援ファンド

株式会社
SakuLabo Akita
サクラボアキタ

大切な家族であるペットにも
秋田県産の食材を食べさせたい。
農商工ファンド活用で商品開発



秋田県産食材を使った
ペットフード専門ブランド
「Dish Lab.」を立ち上げ



株式会社
SakuLabo Akita
桜庭みさお Sakuraba Misao
〒010-0011
秋田市南通亀の町3-44
川原田ビル1階
TEL:090-4639-7515
<https://dish-lab.com/>

大切なペットの食を見つめる

さまざまなイベントでの司会業や、ラジオでのパーソナリティーとしてもおなじみの桜庭みさおさんが代表を務める、株式会社SakuLabo Akita。ECサイトの運営やキッチンスタジオの運営を行っている。今春、新たにペットフードの製造・販売を開始した。

「ペットを飼った経験はなかったのですが、コロナ禍に猫を飼い始めたんです。当初、飼い猫にはペットショップで販売されているキャットフードを与えていたんですが、ある日その成分を見て保存料や添加物が多いことに気付きました。私自身、食育インストラクターや野菜ソムリエの資格を持っていて、食に対する興味関心はあります。人だけでなく動物も食べるものは大切。だから、秋田の農産物を使ったペットフードを作ろうと考えました。そこで、あきた農商工応援ファンドを活用し、ペット薬膳管理士の友人に監修してもらいながら秋田県産食材を使ったペットフード『Dish Lab.』の商品開発をスタートしました。」

枝豆と甘酒を使い、秋田らしさを発信

商品開発を進めるにあたり、目をつけた秋田県産食材は枝豆だった。桜庭さんが長年携わっている日本酒プロジェクトで酒米を担当する、井川町の株式会社ローカルフレッシュが生産する枝豆を使用している。また、発酵食も取り入れたいと考え、ペット用の配合レシピで製造した甘酒も使用している。

「犬や猫はよく噛まずに食べるので、消化する際に臓器に負担がかかる。消化性に優れた甘酒を使うことで消化吸収をサポートでき、腸内環境を整える作用も期待できます。枝豆と米粉、甘酒を使ったクッキーのほか、香り豊かなチップスも開発しました。」

すでにラジオやSNSでの告知により、県内の事業者から問い合わせや注文が来ている。「商品を通じて県産食材の魅力を全国に発信したい。今後は周知に力を入れていきたい」と話す桜庭さん。ペットの健康と県産食材への思いが融合した商品開発。秋田県の新たなジャンルの特産品として期待されている。

▶活用事例
あきた農商工応援
ファンド

中小企業者等と農林漁業者が連携して取り組む県産農林水産物を活用した新商品や新サービスの開発、およびその販路開拓などの取り組みを支援します。

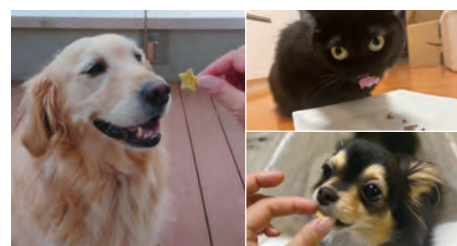
[お問い合わせ]
設備・研究推進課
TEL.018-860-5702



井川町の農業法人「株式会社ローカルフレッシュ」の枝豆を使用。香り高く、素材の味が感じられる。



「ワンちゃんもネコちゃんも、枝豆が好きな子がいるんです。大きさが固さなど試行錯誤は今も継続しています」



食材そのものの香りが感じられることもあり、ペットの食いつきも良い。ECサイトでも販売中。